

学力向上に効果のある取組事例

中津市立上津小学校

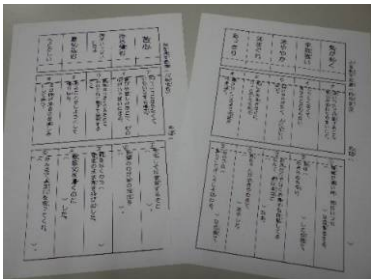
① 基礎的・基本的な知識及び技能の習得

【取組の具体】

発達段階に応じた、児童の「語彙」を増やす取組

① 語彙力向上プリント

- ・全校の取組
- ・各学年の発達段階に対応した課題プリントを作成し、家庭学習用として配布。
- ・週に3～4回実施。
- ・「心」「人」「物事」を表す言葉について、適切な使い方を選択する問題などを掲載。



② 意味調べ

- ・高学年の取組
- ・主に国語の授業において、新しい漢字や単語を意識的に(学習用端末ではなく)辞書を使用して調べる活動を取り入れる。
- ・他の場面でも、学習用端末だけの利用とならないように辞書をすぐに使用できる場所に保管し、利用頻度が上がる工夫をしている。



③ ことばあつめノート

- ・1年生の取組
- ・国語の授業や家庭学習を中心に、知っている名詞をできる限りたくさんノートに書く。



④ 自分の考えを書く場面の確保

- ・主に3年生以上の取組
- ・授業の中で、本時の課題に対する自分の考えを書かせたうえで、ペアやグループ活動につなげるようにしている。
- ・組織的な授業改善の一環として、教員が日々の授業において、書く時間を確保することを意識している。



⑤ 行事日記



- ・全校の取組
- ・各種行事の後に、頑張ったことやできるようになったことなど、活動の振り返りとして必ず日記活動に取り組む。
- ・文字数は150～170字(1年生は70～90字)程度とし、担任等によるコメントを入れ、必要に応じて教室内に掲示する。

④と⑤は、「思考力、判断力、表現力等の育成」にも深く関わるものとして取組を進めている。